

## 島根県立石見美術館

# コレクション展「ディオールとバレンシアガ」の開催について

島根県立石見美術館では、コレクション展「ディオールとバレンシアガ」を下記のとおり開催いたします。

記

### 1. 会 期 平成 30 年 12 月 19 日 (水) ～平成 31 年 2 月 18 日 (月)

休 館 日：毎週火曜日、12 月 28 日～1 月 1 日

開館時間：10:00～18:30 (展示室への入場は 18:00 まで)

### 2. 会 場 島根県立石見美術館 展示室 B (グラントワ内)

### 3. 概 要

第二次大戦後の 1950 年代、パリは再びモードの中心地として求心力を持つ都市になっていました。このパリのトップモードをけん引したのが、ディオールとバレンシアガという二つのメゾン（オートクチュールの店）です。今回は、それぞれのメゾンを主宰したクリスチャン・ディオールとクリストバル・バレンシアガ、この二人が活躍した 1950 年代の作品を中心に、8 点のドレスをご紹介します。両者の作品を比較してみることで、彼らのクリエイションの共通点とともに、その違いもあわせてみていただければ幸いです。



1



2

1. クリスチャン・ディオール 《ディナー・ドレス「カラカス」》 1953 年

2. クリストバル・バレンシアガ 《ドレス》 1949 年